

山形県難病相談支援センター

目 次

| | | |
|---|------------------------|-------|
| 1 | はじめに | ・・・1 |
| 2 | 就職活動をするにあたって | ・・・2 |
| ① | 障害(病気)のオープン・クローズについて | ・・・3 |
| ② | 自己紹介資料(ナビゲーションブック)について | ・・・5 |
| ③ | 様々な就労の仕方について | ・・・7 |
| ④ | 就職活動の際に利用できる支援制度・サービス | ・・・8 |
| | ・トライアル雇用 | |
| | ・ジョブコーチ支援 | |
| | ・発達障害・難治性疾患患者雇用開発助成金 | |
| 3 | ハローワークでの求職活動の流れ | ・・・9 |
| | ・ハローワークとは | |
| | ・ハローワークの窓口 | |
| | ・求職活動の流れ | |
| 4 | 体験談 | ・・・10 |
| 5 | 参考資料 | ・・・12 |
| ① | 県内就労支援機関 | |
| | ・山形県難病相談支援センター | |
| | ・ハローワーク(公共職業安定所) | |
| | ・山形障害者職業センター | |
| | ・障害者就業・生活支援センター | |
| | ・山形職業能力開発専門校 | |
| ② | 社会保障制度 | |
| | ・高額療養費 | |
| | ・傷病手当金 | |
| | ・障害年金 | |
| | ・重度心身障害者医療費助成制度 | |



(山形県の花べにばな)

1 はじめに

・・・就労することの意味(仕事とは)を考える・・・

「働きたい」という思いは誰もが持つことです。難病を持ちながら仕事をしている方々も少なくない時代となりました。(医療の進歩などにより、慢性疾患化している現状も指摘されています)

病気を持ちながらも「いきがい」を持って生活し、働き、また働き続ける事が普通に出来る山形県にしたいという思いで、このガイドブックを作成いたしました。

働くことは、社会参加、経済的自立、自己実現の場でもあります。私たちの生活のQOL(生活の質)を考えるうえでも重要な事と考えられます。

病気を持ちながら「働くこと」には、どのような事が起きえるか、それぞれの思いと共に皆さんとご一緒に考えてまいりましょう。そして、各々が「自己管理、病気の説明」が出来、「仕事出来る人」(セルフマネジメント出来る人)を目指しましょう。



(蔵王の樹氷)

平成27年3月



引用・参考

- ・平成26年度山形県難病相談センター事業「難病の方の就労支援セミナー」
資料 (山形県障害者職業センター・ハローワーク山形)
- ・平成26年度就労支援ハンドブック(独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構)

2 就職活動するにあたって

①障害(病気)のオープン・クローズについて

就職活動をする上で事前に準備
しておいたほうが良い事柄

(1)症状の安定と自分の障害・病気に対する基本的な理解

→主治医との相談、支援者との相談が重要！

(2)「就職したい」という意思

→自分にとって働く目標は何ですか？

(3)基本的な労働習慣、基礎的作業能力の確認

→生活リズム、体力、集中力

障害(病気)をオープンにする(伝える)か、
クローズにする(伝えない)か？

障害を伝えるか伝えないかにより、就職活動の方法は
違ってきます。オープン・クローズのそれぞれの特徴
を良く考えて自分はどうしたいのかを支援者と一緒に
考えてみて下さい。

※一度オープンで求人登録したから変えられないわけではありません。
自身の体調の変化などで柔軟に相談できます。

※就職活動中の使える制度の中には、障害(病気)のオープンが原則
となっている制度もあります。



・・障害(病気)をオープンにする場合・・

| メリット | デメリット |
|---|---|
| <p>①「病気が知られるのでは？」という不安を抱かなくて済む</p> <p>②通院時間が確保され、服薬にも気遣いが要らない</p> <p>③苦手なこと、できないことを理解してもらいやすい</p> <p>④就業支援制度を利用できる</p> <p>⑤面接時、支援者に同行を頼むことができる</p> <p>⑥職場適応に向けて、支援者が自分と事業所との間で橋渡しをすることができる</p> <p>⑦障害者専用求人へ応募できる(障害者手帳お持ちの方が優位です。</p> | <p>①(クローズに比べると)面接をしてくれる会社が限られる</p> <p>②職場で“障害者”として見られることがある</p> <p>③職務が限られてしまう場合がある</p> |

・・障害(病気)をクローズにする場合・・

| メリット | デメリット |
|---|--|
| <p>①就職先が見つけやすい (少なくとも面接は受けられる)</p> <p>②職務が限られない (少なくとも最初の制限はない)</p> | <p>①「いつかばれるのではないか」という不安を抱いてしまうことが多い (病気を隠すということがストレスとなる)</p> <p>②服薬、通院などに気を遣わざるを得ない</p> <p>③疲れたときでも休ませてほしいと言いつらい</p> <p>④残業や休日出勤などを指示されても断りにくい</p> <p>⑤職場内での悩みを自分で解決しなければならない (支援者に職場での支援を求めることができない)</p> <p>⑥自分にとって難しいと思われる仕事を頼まれても、なかなか断りにくい</p> |

②自己紹介資料(ナビゲーションブック)

自分の特性を整理する

- ・「〇〇障害」「〇〇病」と一口に言っても、人によって状態は様々、個別性が高い。
- ・会社に自分の障害・病気について理解してもらう場合、自分の障害 病気の特性について知り、きちんと整理して、相手に伝えることが大切。

自分の特性は何ですか？

- ・どの様な障害、病気ですか？
- ・あなたの特性はなにですか？
- ・何を会社の方に理解してほしいですか？
- ・自分自身で気づいている特性は何ですか？
- ・主治医から聞いた障害、病気の特性は何ですか？
- ・自分の特性は、職場ではどのように影響するのでしょうか？

ナビゲーションブックとは・・・

- ・自分自身の特徴をまとめたもの
- ・自分の特徴を説明するためのツール

・・・ナビゲーションブックへの記載項目(例)・・・

自身のセールスポイント、障害特性、力を発揮しやすい環境、職業上の課題、今後の解決策、対処方法(①自ら対処できること、②事業主等周囲に配慮を依頼すること)等

ナビゲーションブックへの記載例

自己紹介資料

山形 花子 平成27年4月1日

<セールスポイント>

・デザインが得意です。ホームページ作成の経験もあります。
御社でこれまでのスキルを活かしたいと考えています。

<体調について>

- ・潰瘍性大腸炎という疾患があります。
- ・主治医からはデスクワークの仕事であれば、疾患管理上問題はないとの意見書がでています。8時間の就業にも対応可能です。
- ・体調チェックのために月1回通院する必要があります。休日を利用して受診予定ですが、休日以外で通院が必要な場合は有給休暇で対応します。
- ・急にトイレに行きたくなることがあります。業務調整が必要な場合は相談させていただきたいと思います。

仕事を続けていくために気をつけておきたいこと

仕事を継続させるには、体調の自己管理が重要です。
その為には主治医と良好な関係を作っておくことも大切です。

- (1)自分に合った仕事(または職場)を選ぶ
- (2)無理をしない
(ストレスサイン、体調悪化のサインを知る)
- (3)ストレスの対処の手段を持っておく
(上手な気分転換、相談相手の存在、楽しめる趣味)
→普段と違う環境に身を置いてみるのもリフレッシュの方法です。

※“働き始めること”より“働き続けること”
のほうが難しい

③様々な就労の仕方について

1 福祉的就労

難病332疾患には障害者手帳の有無にかかわらず次のような福祉的な就労支援サービスが利用できます。

| | |
|--------------|---|
| 就労移行支援 | 通常の事業所等への就労に向け、職場体験、能力向上に必要な訓練、求職活動の支援、適性に応じた職場開拓、就職後の職場定着支援等を行う。利用期間は上限2年間。 |
| 就労継続支援 A型 | 現状では通常の事業所等に就労することが困難であるが、一定の支援があれば、雇用契約に基づく就労が可能である方が対象。一般就労に向け必要な知識及び能力向上のための訓練等支援も行う。利用期間の制限なし。 |
| 就労継続支援 B型 | 以前通常の事業所等で就労したが、年齢や体力面で継続困難になった方や、雇用契約に基づく就労が困難である方などが対象。事業所が生産活動の機会を提供し、就労に必要な知識及び能力向上のための訓練を行うが、雇用契約は結ばない。利用期間の制限はない。 |

2 障害者雇用率制度による雇用

企業には全労働者の2%の障害者を雇用する法的義務があります。その対象者は障害者手帳を有する、身体・知的・精神障害者です。

3 一般就業

一般就業であっても、病気や障害のある人が健康に安全に能力を発揮し、その能力を公平に評価できるようにすることは、企業の義務でもあります。

難病のある人で障害者手帳を有しない人でも、そのような配慮を確保できるような専門的支援を受けることができます。

4 自営

雇用されない働き方もあります。

④求職活動の際に利用できる支援制度・支援サービス

| ご本人が利用できる制度 | | |
|-----------------------|--|---|
| トライアル雇用 (3カ月の有限雇用) | 求職者の適性や業務遂行可能性を見極め、求職者及び求人者の相互理解を促進し、早期就職の実現や雇用機会の創出を図る | <ul style="list-style-type: none"> ・窓口はハローワーク ・応募する職種の経験がない、失業している方が対象 ・1か月あたり4万円の奨励金 原則3か月間(事業主に支給) |
| ジョブコーチ支援 | 職場に適応できるように、ジョブコーチが職場に出向いて直接支援を行う制度 | <ul style="list-style-type: none"> ・窓口は山形障害者職業センター ・支援期間は1～7か月の範囲で個別的に設定 ・障害(病気)のオープンが原則 |
| 会社が利用できる制度 | | |
| 発達障害者・難治性疾患患者雇用開発助成金 | 実際に就労するに当たり様々な困難や制限に直面する、発達障害者及び難病のある方の雇用促進するために、雇用した事業主に対する助成 | <ul style="list-style-type: none"> ・窓口はハローワーク ・助成対象期間は1年(中小企業は1年6か月) ・対象事業主は一定の要件を満たし、継続して雇用する労働者として新たに雇い入れた事業主 ・障害(病気)のオープンが原則 |

3 ハローワークでの求職活動の流れ

- ・ ハローワークとは？
 - * 正式名称:「公共職業安定所」
 - * 国の機関 * 利用料無料
 - * 山形県下8ヶ所
- ・ ハローワークの業務
 - * 雇用保険関係業務(失業給付の手続き)
 - * 求人の受理 * 仕事の相談・紹介
 - * 再就職のための各種セミナー * 職業訓練の相談など
- ・ ハローワークの窓口

一般窓口

学卒窓口

職業訓練窓口

専門援助部門
(障害者窓口)

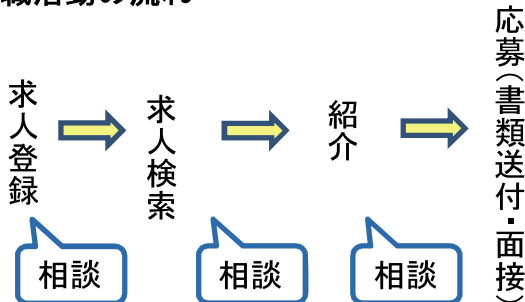
診断書、
特定医療費受給者証

- * 仕事の相談・紹介
- * 応募書類の書き方のアドバイス
- * 面接のアドバイス(練習)
- * 障害者職業訓練の申し込み
- * 面接への同行
- * 就職後のフォローアップ



障害者職業センターと連携

- ・ 求職活動の流れ



・・企業の採用担当者からのコメント・・

| |
|---|
| 採用した理由 |
| <ul style="list-style-type: none">・すぐ働きたいという意欲が感じられた・やる気があり、前向きな姿勢が見られた・真面目で几帳面な印象が良かった・丁寧な言葉使いと清潔感のある身だしなみ、詳細な職務経歴書および履歴書の書き方に好感を得た・面接時の明るい雰囲気と、周りにも挨拶される姿が好印象でした・清潔感、はきはきした対応に好感が持てました・人柄も温厚で信頼できる・必死さがあった |
| 採用しなかった理由 |
| <ul style="list-style-type: none">・履歴書の書き方が年齢に対して乱雑で、相応の対応が出来ないと判断・履歴書がコピーのうえ、いつのものか、わからない・面接中の会話が自己中心的で、業務指示等を聞き入れない恐れあり・面接時、主張すべき事柄と控えるべき事柄をわきまえていない・仕事に対する熱意、就職したいという意欲が感じられなかった・挨拶がない、もしくは聞こえない。正装ではなく軽装で面接に来社 |

企業の採用担当者は、社会人としての基本的なマナーを重視している事が伺われます。

難病患者が就職活動で、病気や必要な配慮について雇用主に理解を求めるとだけ力を注いでも成功は困難です。

雇用主が採用したり、配慮したりする大前提はその人が必要な仕事ができる事です。自分ができる仕事で雇用主にアピールすることが不可欠です。

4 体験談

先輩からのアドバイス

(地方公務員試験に合格したS氏 全身性エリテマトーデス)
学歴、職歴、資格を記入する履歴書兼職務経歴書を事前に提出してエントリーしました。この次時点では、病気のことを記入するような項目はありませんでした。

一次試験合格後、二次試験(面接)前までに自己申告書を提出しました。私の場合は、ここで病気のことがオープンになりました。

面接では、当然病気のことは聞かれました。

主治医からは、肉体労働と夜勤がある仕事はさけるように言われていたのものでその旨を伝えました。

また、検査結果が安定しており、薬も減量中であることから、日勤での就業には問題ないということも伝えました。(若干見栄を張っているかもしれませんが・・・)

難病患者がオープンで就職活動する場合、体調に自信があれば、多少見栄を張る発言をしても問題ないと思います。

面接を受けるに当たり心掛けたことは、面接官が持っているであろう『難病患者への偏見』を少しでも和らげるような発言を考えたことです。それを言わなかったら受かっていなかったと思います。

就職活動中の方は、各自、面接官を納得させられるような発言をしてアピールをするべきだと思います。受かるというイメージを強く持てば、いい発言を考えられると思いますので、公務員志望以外の方にも言えることだと思います。

(図書館に勤務して11年目のA氏 クローン病)

【仕事を継続する秘訣】

仕事に合わせて体調管理をしっかりと行うことを最優先にするべきだと思います。

たとえば、(就いている仕事によりけりですが)1週間単位で自分や周りのスケジュールを把握して「この日とこの日は穴を開けると都合が悪いので、その前日は早めに寝るようにする」等、体調のコントロールを意識して生活することが大切です。

【オープンとクローズについて】

私は、今の職場の採用面接を受けた際は伝えずに、採用が決まり仕事を始めた後に調書に記載して伝えるという形を取りました。なぜなら、採用試験の段階で伝えてしまうと、それが原因で採用不可になる可能性もあるからです。

仕事を続けていくためには、なるべくリスクを避けたいうえで自分の病歴をオープンにするという考え方が大切であると感じます。

5 参考資料

①県内就労支援機関

山形県内ハローワーク一覧

| 安定所名 | 所在地 | 電話 | 管轄区域 |
|---------------|---------------------------------|------------------|--|
| ハローワーク 山形 | 山形市桧町 2-6-13 | 023-684- 1521 | 山形市・天童 市・上市市・山 辺町・中山町 |
| ハローワーク 米沢 | 米沢市金池 3-1-39 | 0238-22- 8155 | 米沢市・南陽 市・川西町・高 畠町 |
| ハローワーク 酒田 | 酒田市上安 町1-6-6 | 0234-27- 3111 | 酒田市・庄内 町・遊佐町 |
| ハローワーク 鶴岡 | 鶴岡市道形 町1-13 | 0235-25- 2501 | 鶴岡市・三川町 |
| ハローワーク 新庄 | 新庄市東谷 地田町6-4 新庄合同庁 舎1F | 0233-22- 8609 | 新庄市・舟形 町・真室川町・ 金山町・最上 町・鮭川村・大 蔵村・戸沢村 |
| ハローワーク 長井 | 長井市幸町 15-5 | 0238-84- 8609 | 長井市・白鷹 町・飯豊町・小 国町 |
| ハローワーク 村山 | 村山市楯岡 五日町14-30 | 0237-55- 8609 | 村山市・東根 市・尾花沢市 大石田町 |
| ハローワーク 寒河江 | 寒河江市大 字西根字石 川西340 | 0237-86- 4221 | 寒河江市・大江 町・朝日町・西 川町・河北町 |

8:30～17:15
土・日・祝休

ハローワークは、就職を希望する障害者の方に専門的な支援を行っています。
(専門援助部門の設置は上記安定所)

山形障害者職業センター

月～金 8:45～17:00 祝日・年末年始を除く 無料

| | | |
|-------------------------|---|---|
| <p>山形障害者 職業センター</p> | <p>山形市小白川町 2丁目3-68 電話023-624-2102</p> | <p>障害のある方の就職や職場復帰を目指す方を関係機関との密接な連携のもと支援しています。障害者手帳がなくても利用出来ます。</p> |
|-------------------------|---|---|

山形県難病相談支援センター

難病の方々の療養上の不安や悩みなどについて相談を行っています。関係機関と連携して就労支援も行っています。

月～金 9:00～16:00 祝日・年末年始を除く 無料

| | | |
|--|--|---|
| <p>山形県難病相談支援センター 小児慢性特定疾病児童等自立支援員</p> | <p>山形市小白川町 2-3-30 電話023-631-6061 電話023-664-0179</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・難病の方々のピアサポート事業を疾患ごとに開催しています。(パーキンソン病・多発性硬化症・突発性拡張型心筋症・潰瘍性大腸炎・クローン病など) ・難病の方々の就労支援セミナーを開催しています。 ・難病の方々の交流会なども開催しています。 |
|--|--|---|

山形県立山形職業能力開発専門校

| | | |
|-------------------------|--|---|
| <p>山形職業能力 開発専門校</p> | <p>山形市松栄2丁目 2-1 電話023-644-9227</p> | <p>職業能力開発に必要な、訓練コース等を企画し・運営し即戦力となる人材を育成しています。</p> |
|-------------------------|--|---|

障害者就業・生活支援センター

就職を希望する障がい者や在職中の障がい者の方が抱えてる悩みや相談事に就業面だけでなく生活面も含めて支援を行っています。例えば

- ・一人暮らしのサポートが欲しい
- ・自立したい ・金銭管理の相談
- ・通勤が大変なのでアパートを探したい
- ・余暇活動のサポート ・仕事を継続する上で困った事など

月～金 8:30～17:00 祝日・年末年始を除く 無料

| | 所在地 電話番号 |
|--|---|
| 村山障害者就業・生活支援センター (愛称ジョブサポートぱる) 相談支援事業所ゆあーず 相談支援事業所ういんず | 山形市江俣1-9-26 023-682-0210 西村山郡河北町谷地己56-8 |
| 置賜障害者就業・生活支援センター 相談支援事業所おきたま 相談支援事業所あずさ | 長井市台町4-24 0238-88-5357 米沢市城西1-3-78 0238-24-4335 |
| 庄内障害者就業・生活支援センター (愛称サポートセンターかでのる) 相談支援事業所あおぞら 相談支援事業所つるおか | 酒田市北新橋1-1-18 0234-24-1236 鶴岡市下川字窪畑183-5 0235-64-8861 |
| 最上障害者就業・生活支援センター | 新庄市堀端町8-3(旧友愛園) 0233-23-4528 |

難病患者就職サポーター

ハローワーク山形に配置されており、山形県難病相談支援センターや山形障害者職業センターと連携をしながら、就職を希望する難病の方に対して、その症状の特性を踏まえたきめ細やかな就労支援や在職中に難病を発症した方の雇用継続等の総合的な支援を行っています。

電話番号 023-684-1521(46#)
事前に予約が必要です。

難病等団体連絡協議会加入団体

| 団体名 | 事務局電話番号 |
|-----------------------|-----------------------------------|
| NPO法人山形県腎友会 | 023-643-4804 曾根 |
| 日本ALS協会山形県支部 | 023-641-6852 川越 安孫子 |
| 日本てんかん協会山形県支部 | 0238-85-4288 工藤 |
| 社団法人日本筋ジストロフィー協会山形県支部 | 023-623-7563 近野 |
| 全国パーキンソン病友の会山形県支部 | 0237-87-4431 佐藤 |
| 骨髄バンクを支援するやまがたの会 | 023-632-7016 小野寺 |
| 全国筋無力症友の会山形支部 | 023-672-7851 鈴木 |
| 全国心臓病の子供を守る会山形県支部 | 023-681-8242 伊豆田 |
| 混合型脈管奇形の会東北連絡所 | 023-679-4005 岩川 |
| 山形県網膜色素変性症協会 | 0234-62-2757 高橋 |
| 全国多発性硬化症友の会東北支部 | 023-672-7766 梅津 |
| 脊髄小脳変性症・多系統委縮症の会 | 023-631-6061 山形県難病相談支援センター内 清野 |

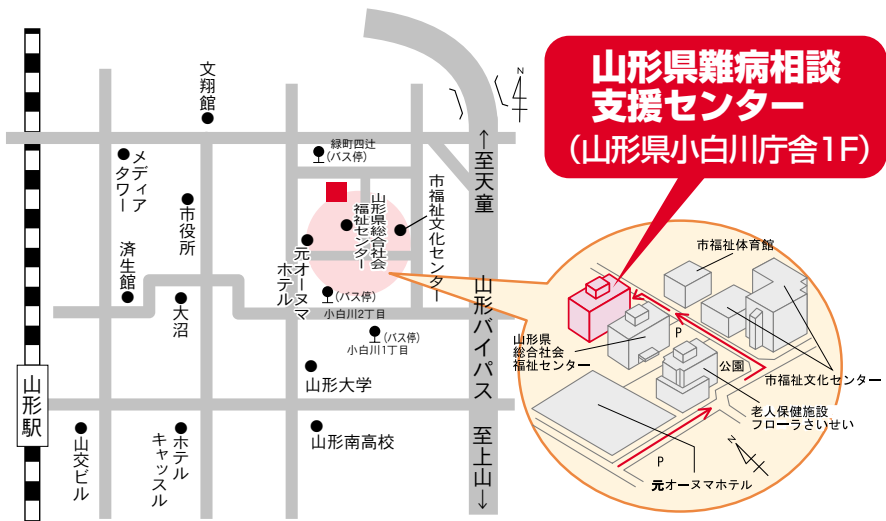
② 社会保障制度

| 高額療養費 | |
|--------|---|
| 制度の内容 | <p>医療機関や薬局の窓口で支払った額が、歴月(月の初めから終わりまで)で一定額を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度。(入院時の食費負担、差額ベット代等は含まない)</p> <p>「負担の上限額」は加入者が70歳以上かどうかや、加入者の所得水準によって異なる。</p> |
| 対象者・窓口 | <p>※支給申請書の提出</p> <p>健康保険加入者⇒健康保険組合、または協会健保(勤務先の担当者に相談)</p> <p>国民健康保険⇒市町村国民健康保険組合</p> <p>※入院される方は、事前に加入する医療保険から事前に「所得区分」の認定書を発行してもらいと、医療機関の窓口での支払いを負担の上限額までにとどめることが出来る。加入の医療保険に対して事後に支給申請をする手間が省ける。</p> |
| 傷病手当金 | |
| 制度の内容 | <p>病気休業中に被保険者とその家族の生活を保障するための制度</p> |
| 対象者・窓口 | <p>支給条件</p> <p>①業務外の病気やけが</p> <p>②仕事に就くことが出来ない</p> <p>③連続する3日間を含み4日以上仕事に就けなかった</p> <p>④休業した期間に給与の支払いがない (給料の支払いがあっても傷病手当金の額より少ない場合は、その差額が支給される。)</p> <p>支給される期間は同一の傷病について支給開始日から最長1年6か月間(1年6か月分支給の意味ではなく、その間仕事に復帰した期間があった場合も含まれる)</p> |

| | |
|--|---|
| | 申請書に医師と事業主の証明書を添付して 全国健康保険協会(保険者)都道府県支部に提出 |
|--|---|

| | |
|-------------|--|
| 障害年金 | 20歳前または国民年金の被保険者期間中、または被保険者なくなった後でも、60歳以上65歳未満で日本国内に住んでいる間に、障害の原因となった病気やけがの初診日がある方が対象 |
| ① 障害基礎年金 | 国民年金加入期間内に初診日のある法令で定められた障害等級表(1, 2級)による障害の状態にある間支給される。 ・初診日において65歳未満であり、初診日のある月の前前月までの1年間に保険料の未納がないか、公的年金の加入期間の3/2以上の期間に保険料が納付または免除されていること。 |
| ② 障害厚生年金 | 厚生年金加入期間内に初診日のある障害基礎年金の1級、2級に該当する障害状態のある間は、障害基礎年金に上乗せして障害年金が支給される。2級に該当しない軽い程度の障害時は3級となる。 ・保険料納付要件を満たしている事が必要 |
| 窓口 | 加入する年金の窓口 書類の提出先は住所地の市町村役場 |

| | |
|-----------------------|---|
| 重度心身障害者医療費助成制度 | |
| 制度の内容 | 心身に重度の障害のある方の医療費の自己負担額を軽減する制度 |
| 対象者・窓口 | 対象となる障害の程度や助成内容は各自治体により異なる。 障害の程度として、身体障害者手帳1級・2級及び3級の一部等が対象の場合と、受給には所得の制限がある。 市町村障害福祉担当課 |



● 交通案内 ●

【JR山形駅より】

①徒歩で約30分 ②タクシーで約10分

③路線バス

往路：「山形駅」停留所発／「東北中央病院・千歳公園待合所」行
→「緑町四辻」停留所下車 徒歩5分

復路：「緑町四辻」停留所発／「山形駅」經由「上山高松葉山・大学病院」行

相 談

相談は
無料です

- ・電話相談
 - ・面接相談（予約をお願いいたします）
 - ・メール相談
- 月～金曜日／9:00～16:00（土・日・祝日は休み）

問い合わせ先

山形県難病相談支援センター

（運営：山形県難病等団体連絡協議会）

〒990-0021 山形県山形市小白川町2-3-30（山形県小白川庁舎 1階）

TEL・FAX:023-631-6061

e-mail: nanbyou-y@ebony.plala.or.jp

http://www17.plala.or.jp/nanbyou-yamagata/

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性特定疾病児童等自立支援員が配置されました。慢性的な疾病を抱える児童等の療養や日常生活で困っていること、入園、入学、就職等に関するご相談を電話・面接・メールでお受けします。

TEL 023-664-0179 FAX 023-631-6061

e-mail: nanbyou-y@ebony.plala.or.jp